

山口・公州ジュニア交流隊の歴史

	開催地	理事長 担当委員長	実施内容等
1995年 第1回	公州	梅林 義彦 川上 雄司	同年10月に姉妹JC締結。小学5年生対象で2泊3日。 (社)山口青年会議所内褒賞グランプリ。
1996年 第2回	山口	森生 信雄 野田 文彦	初めての受入れ。ちょうちん祭り。2泊3日。(青柳旅館、徳地少年自然の家)
1997年 第3回	公州	山本 龍隆 岡部 達矢	中学生対象となる。2泊3日。陶器作り。ロッテワールド。(社)山口青年会議所内褒賞グランプリ。(課外活動センター)
1998年 第4回	公州	中井 敏志 長富 泰司	受入れ予定が、急きょ訪問に変更。2泊3日。ホームステイ開始。 現地では集中豪雨に遭う。
1999年 第5回	山口	木村 太一郎 工藤 卓也	3泊4日。1対1のホームステイ始まる。(秋吉台少年自然の家)
2000年 第6回	公州	多々良 健司 頼近 健吉	3泊4日。キムチ、陶磁器作り。(農協研修院)
2001年 第7回	中止	磯部 雄一 今井 守男	日韓教科書問題にて中止。
2002年 第8回	公州	瀧川 勉 仲 典子	3泊4日。韓国もち作り。民族衣装を体験。よさこいソーラン節が大盛況。(社)日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会褒賞グランプリ。(青少年修練院)
2003年 第9回	山口	岡部 達矢 水田 徹郎	3泊4日。台風接近にて一部予定変更。ちょうちん祭り。茶道体験。秋芳洞。(青柳旅館、秋穂公民館)
2004年 第10回	公州	松西 康成 大西 寛文	3泊4日。陶磁器作り。音楽体験。博物館見学。(農協研修院)
2005年 第11回	山口	木下 慎一郎 小林 英樹	3泊4日。大内塗りや紙すき、しおり作り等の日本文化体験。2泊のホームステイ(秋吉国際芸術村)竹島問題。
2006年 第12回	公州	西 隆之 杉本 理恵子	3泊5日。韓国の文化歴史の事前学習や親善大使としての意識を高めるための2泊3日の合宿。山口県下関からフェリーで渡航。20年後の交流理想像 mirai を公州市で発表。韓国での文化体験など。

2007年 第13回	山口	田原 文栄 藤村 一憲	3泊4日。台風の影響でスケジュールが大幅に変更。スポーツ交流（ソフトバレー）。日韓交流タイムパートⅡでよさこいを披露。2泊のホームステイ。
2008年 第14回	公州	大枝 博幸 永藤 利明	3泊4日。キャンプファイヤー。韓国文化体験（扇子作り・海苔巻き作り）。水泳。地堂世界自然博物館見学。作詞作曲による歌を発表。2泊のホームステイ。
2009年 第15回	山口	中村 聡 古田 伸太郎	3泊4日。ボーイスカウトや留学生や日韓親善協会などの協力の下研修会並びに野外活動を行う。ちょうちん祭りではステージで、公州の中学生と東方神起の曲に合わせボディーパーカッションを行う。（社）日本青年会議所中国地区山口ブロック協議会褒賞グランプリ。
2010年 第16回	公州	大庭 典夫 梶谷 優子	この年日本での事前宿泊研修はせず、4泊5日山口県下関からフェリーで渡航。フェリーの中で研修会を開催。今年度、公州通信の作成、年4回の発行で、互いの情報を記事に載せ交流をはかった。この年初のJ r 交流隊卒業生のUCを、スタッフとし参加させる。公州では歴史博物館、凧作り、チェギチャギ遊びを体験。互いのアトラクションの披露。キャンプファイヤーなどを体験する。